

## <報道資料>

2009年12月16日

# ニュー スキン ジャパン 株式会社

## アドバイザリーボードの新メンバーを発表 遺伝学に基づくアンチエイジング サイエンスの権威、黒尾 誠博士

ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：新宿区西新宿、代表取締役社長：ブレットネルソン）は、12月10日に開催した「genLOC 発売記念イベント」にて、黒尾 誠博士（テキサス大学 サウスウエスタン メディカルセンター 病理学 准教授）がニュー スキンのアドバイザリーボードに参加することを発表しました。

黒尾博士は、日本のアドバイザリーボードのチェアマンも兼任し、遺伝学に基づくアンチエイジングサイエンスの豊富な知識をもって、的確なアドバイスを行うこととなります。

ニュー スキン エンタープライズ 最高科学責任者 兼 製品開発担当 エグゼクティブ バイスプレジデントのジョセフ チャン博士は、次のように述べています「私たちは、黒尾博士をニュースキンのアドバイザリーボードに迎えられることを光栄に思います。黒尾博士との協力体制のもと、ニュー スキンは、老化の根源に働きかけるための研究を、なおいっそう進めることができると確信しています。黒尾博士は、日本の科学的権威であり、主に老化の遺伝的根拠の解明を専門に研究してこられました。博士は、特定のタンパク質が老化を抑制するという分子機構を解明した研究により、科学界で大きな注目を集めています」。

黒尾博士は、東京大学での博士号取得後、日本の「国立精神・神経センター 神経研究所」での研究により、哺乳類の老化を抑制する「クロトー遺伝子」を発見しました。また、2008年には「カーン アンド マーニー ウィルデンサル プレジデント リサーチ カウンシル プロフェッサーシップ イン メディカル サイエンス」を受けており、これまでに30以上の論文を科学雑誌に発表しています。

ニュー スキンのアドバイザリーボードは、世界トップレベルの研究機関や教育機関を代表する、優れた業績を持つ科学者により構成されています。ニュー スキンはこれからも、エイジング研究や遺伝学、発生生物学、皮膚学、栄養学の第一人者である科学者の的確な助言のもと、科学と製品開発の分野で先端を走り続けることにより、確かな「違い」を実証します。



**黒尾 誠 (くろお まこと) 博士**

テキサス大学 サウスウエスタン メディカルセンター 病理学 准教授

1985年、東京大学医学部を卒業。分子生物学の研究により博士号を取得しています。1988年に「東京都老人医療センター」での研修を終えたのち、東京大学に戻って1998年まで心臓医として勤務。

※写真のデータが必要な場合は、広報部までご連絡ください。